日之出地区一時避難場所マップ

2018年9月現在

日之出地区自主防災組織連絡協議会

日之出地区自主防災組織連絡協議会一時避難場所

日親ブロック自主防災会連合会

連番	自主防災会名	一時避難所
1	旧永平寺	京福日之出第2駐車場
2	西永平寺	全労済駐車場
3	割　　場	割場公園
4	日之出上1の組	加藤央不動産駐車場
5	日之出上2の組	八幡宮前
6	日之出上4の組	三反崎駐車場
7	日之出上5の組	いい部屋ネット駐車場
8	親　　和	日之出小学校玄関前
9	フレックス	フレックスマンション駐車場

日之出中ブロック自主防災会連合会

連番	自主防災会名	一時避難所
10	観音町	鎮徳寺駐車場
11	新材木町	白山公園
12	白山町	白山公園
13	中島町	妙長寺駐車場
14	鵜匠本町	白山公園
15	鵜匠中町	白山公園
16	鵜匠東町	白山公園
17	日之出中3の組	白山公園
18	日之出中4の組	日之出3-11-19更地
19	日之出中5の組	合同庁舎前
20	日之出中6の組	法専寺
21	日之出中7の組	白山公園

四ツ井ブロック自主防災会連合会

連番	自主防災会名	一時避難所
22	四ツ井第1	四ツ井公園
	四ツ井第1	稲荷公園
23	四ツ井第2	崇福寺駐車場
24	四ツ井第3	稲荷公園
25	山　之　前	四ツ井公園

米松ブロック自主防災会連合会

連番	自主防災会名	一時避難所
26	米　　松	米松公園
27	新米松第1	中島公園
28	米松第2	平岡公園
29	平岡第3	平岡公園
30	松城東	パリオ駐車場

志比口ブロック自主防災会連合会

連番	自主防災会名	一時避難所
31	志比口第1	志比口公園
32	志比口第2	志比口北公園
33	志比口第3	志比口公園
34	志比口第5	金町公園
35	志比口北	志比口北公園
36	清川上1の組	金町公園
37	志比口1丁目	金町公園
38	平岡元	志比口公園
39	平岡第1	志比口公園
40	平岡第2	志比口公園
57	グランドール福井	金町公園

城之橋ブロック自主防災会連合会

連番	自主防災会名	一時避難所
41	城之橋中町	稲荷公園
42	松城町	古川ポンプ場
43	城之橋中町北	城東公園（八幡神社）
44	城之橋中町南	城東公園（八幡神社）
45	城之橋上町	城東公園（八幡神社）

下北野ブロック自主防災会連合会

連番	自主防災会名	一時避難所
46	城東南1	成和中学校グラウンド
47	城東南2	福井市保健センター駐車場
48	下北野南3	福井市保健センター駐車場
49	下北野鉄道	JRアパート2号棟空地
50	下北野板屋	成和中学校グラウンド南側
51	城東3丁目東	成和中学校グラウンド南西側
52	下北野中	成和中学校正面駐車場
52	下北野西	東篁公園
54	下北野北	成和中学校正面駐車場
55	下北野北電	成和中学校体育館南グラウンド
56	下北野東篁	東篁公園

（2018年9月現在）

地震発生後の行動

地震の規模が震度5強以上の場合、家の中にいる家族の無事が確認できたら、隣近所に声をかけ、自主防災組織（自治会）できめた「一時（いっとき）避難場所」に向かいます。

そこで自主防災組織内の安否や被害状況を確認し、必要に応じ消火や救出・救護などの応急活動を実施します。その後、自宅が被災し生活が困難な場合は指定避難所（日之出小学校）に避難します。

自身や家族の身の安全確保

- 揺れがおさまるまで身を守る。
- 家屋内にいる家族の安否確認を行う
- 揺れがおさまったら使用中の火気を消す。
- 避難する時は必ずガス器具の元栓を閉め、通電火災を防ぐため、電気ブレーカーを切る。
- 周辺の安全を確認して一時避難場所へ避難する。

隣近所の確認

- 屋外に出てきていない世帯へ呼びかけをし、安否と被害状況を確認する。
- 被災対応に人数等が不足する場合は「一時避難場所」へ行き、支援を要請する。

○ 班ごとに確認を！

10軒を超える班割にすると、どの様な方が住民なのかわかりにくく、確認作業も遅くなります。

「誰かが」ではなく「みんなで」

安否　報告通報　被害状況

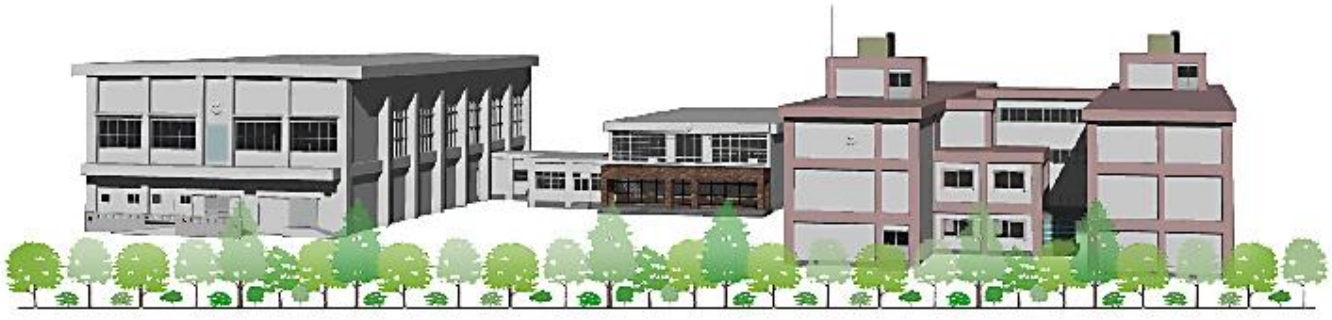
一時避難場所での行動

- 家族の安否と被害状況を報告する。
- 自主防災会代表は班単位で「全世帯全員の安否と被害状況」を確認し、自治会内の被害状況を把握する。
- 捜索、救出・救護、応急手当、初期消火、避難支援が必要な場合は、避難した元気な方で対応する。
- 全世帯の安否が確認できるまで安否確認活動を続ける。
- 余震がおさまるまで6時間は屋外に待機する。

自宅が被災し生活が困難な方は

- 余震がおさまったら、自治会単位で周辺の安全に気を付けながら指定避難所へ避難します。

指定避難所（日之出小学校）



震災時の書き方（確認表）

○○○○　自主防災会　安否・被害確認表

1　班	平成　年　月　日　時	報告者 中曽根　康弘	訓練・地震・水害

記入凡例　年齢：　幼児・小学・中学・高校・大人・高齢を記入。高齢は70歳以上とする。
家屋被害：全壊 ×　半壊 △　一部損壊 ○　無事 ◎
避難チェック：一時避難場所に避難された方は年齢に○印を記入する。

世帯連番	世帯構成 氏名	性別	年齢	避難支援	家屋被害	安否確認○印記入	受傷	特記事項
1	田中　角栄	男	高齢	必要	○	未 確認		
	妻	女	高齢			未 確認	軽傷	
	長男	男	大人			未 確認		出張中
	長男妻	女	大人			未 確認		
	孫	男	中学			未 確認		
	孫	女	小学			未 確認		
2	中曽根　康弘	男	大人		◎	未 確認		
	妻	女	大人			未 確認		
	長女	女	大人			未 確認		
	次女	女	高校			未 確認		
3	岸　信介	男	大人		×	未 確認	救出中	生埋め
	妻	女	大人			未 確認	重傷	搬送中
	長男	男	大人			未 確認	軽傷	
4	佐藤　栄作	男	高齢	施設入所	◎	未 確認		
	妻	女	高齢			未 確認		
	長男	男	大人			未 確認		
	長男妻	女	大人			未 確認		
	孫	女	大人			未 確認		外出
	孫	男	大人			未 確認		
	孫	男	高校			未 確認		
5	安部　晋三	男	大人		◎	未 確認		
	妻	女	大人			未 確認		
	長男	男	小学			未 確認		
	長女	女	幼児			未 確認		
6	小沢　一郎	男	高齢	必要	△	未 確認	中傷	避難支援
	妻	女	高齢			未 確認	軽傷	
						未・確認		

震災時の書き方

地震の場合地震に○印を記入

名簿について

① 世帯連番の欄はその班の整理番号を記入して下さい。
② 世帯構成は事前に調査し記載しておく。
③ 承諾が得れば氏名は名前で記入した方が良いです。
④ 避難要支援者
- 避難要支援者には避難行動要支援者避難支援制度届出者と届けない人が居ます。
- 避難要支援制度届出者は枠内に ■ or ○ で表示し分かる様にする。
- 支援の目安は1人歩行困難者、歩行不可者を **必要** と枠内に記入する。
- 心身・知的障害者で、又、その他自力で避難できない方は **必要** と枠内に記入する。
- 介護施設に入所した場合は施設入所と記入する。

※ 安否・被害確認表の書き方

① 安否・被害確認表の書き方は赤文字の記入内容を参照して下さい。
② 安否確認後、未確認者は未に確認者は確認に○印を記入する。
③ 確認者が無事の場合は何も記入しない。
④ 確認者が受傷した場合は重・中・軽の3段階で受傷欄に記入する。
⑤ 未確認者は未確認理由を特記事項欄に記入する。
⑥ 家屋被害は全壊×、半壊△、一部損壊○、無事◎を家屋被害欄に記入。
⑦ 一時避難所に避難された方は年齢に○印を記入して下さい。

※ 安否確認の注意事項

① 安否の確認は本人、家族、ご近所の方が電話を含め直接確認したものとする。
② 家屋が倒壊し本人と確認出来るまでは未確認とし、生埋めと記載する。
③ 外出（旅行・出張中・勤務等・入院中）の理由が確認されている場合は、備考欄に理由を記入し安否は未確認とする。
④ 介護施設に入所した場合は施設入所と記載し、家族が本人と確認を取れるまで未確認とする。
⑤ 全世帯全員の安否確認が出来るまで確認行動を継続する。

震災時の書き方（集計表）

自主防災会名

安否・被害状況集計表
（震災時の集計）

平成　　年　　月　　日　　時現在

班	世帯数 / 人数	人的被害 死亡	人的被害 重傷	人的被害 中・軽傷	安否未確認数	要救助者数	救助等の人員	火災 有無	火災 件数	火災 消火状況	家屋被害 有無	家屋被害 全壊	家屋被害 半壊以下	安否確認世帯数 確認	安否確認世帯数 未	安否確認世帯数 不在	一時避難場所避難者数 高齢	大人	高校	中学	小学	幼児	計
1	6	0	1	4	4	4	10	無	0	0	有	1	2										
	26	1名救出中																					
2	9																						
	27																						
合計																							

事前に記入して置く

家屋等の下敷き、歩行困難者

避難した元気な人数

避難訓練の時のみ使用

ライフラインの状況

項目	状況	備考	道路・橋の異常
上下水	不通・利用可		岸さん宅の近くの電柱が倒れ、電線が切れている。
電気	停電・通電		
固定電話	不通　通話可		
携帯電話	不通・通話可		
食料	有り・不足		
飲料水	有り・不足		

防災訓練時の書き方（確認表）

○○○○　自主防災会　安否・被害確認表

1　班	平成　年　月　日　時	報告者 中曽根　康弘	訓練・地震・水害

記入凡例　年齢：　幼児・小学・中学・高校・大人・高齢を記入。高齢は70歳以上とする。
家屋被害：全壊 ×　半壊 △　一部損壊 ○　無事 ◎
避難チェック：一時避難場所に避難された方は年齢に○印を記入する。

世帯連番	世帯構成 氏名	性別	年齢	避難支援	家屋被害	安否確認○印記入	受傷	特記事項
1	田中　角栄	男	高齢	必要		未・確認		
	妻	女	高齢			未・確認		
	長男	男	大人			未・確認		
	長男妻	女	大人			未・確認		
	孫	男	中学			未・確認		
	孫	女	小学			未・確認		
2	中曽根　康弘	男	大人			未・確認		
	妻	女	大人			未・確認		
	長女	女	大人			未・確認		
	次女	女	高校			未・確認		
3	岸　信介	男	大人			未・確認		旅行
	妻	女	大人			未・確認		旅行
	長男	男	大人			未・確認		旅行
4	佐藤　栄作	男	高齢	施設入所		未・確認		
	妻	女	高齢			未・確認		
	長男	男	大人			未・確認		
	長男妻	女	大人			未・確認		
	孫	女	大人			未・確認		
	孫	男	大人			未・確認		
	孫	男	高校			未・確認		
5	安部　晋三	男	大人			未・確認		出張中
	妻	女	大人			未・確認		
	長男	男	小学			未・確認		
	長女	女	幼児			未・確認		
6	小沢　一郎	男	高齢	必要		未・確認		
	妻	女	高齢			未・確認		
						未・確認		

防災訓練時の書き方

訓練ですから家屋被害、受傷者は発生しません。

1．安否の確認は避難されてきた方から家族の安否を確認する。

①安否が確認された方は確認の所に○印を記入する。

②安否の確認が取れない場合は未に○印を記入する。

③一時避難場所に避難された方は年齢に○印を記入する。

2．一時避難場所に来られない世帯は班のみんなで確認します。

①確認が取れたら確認済みとします。

②玄関口に安否確認済みの紐付けがある場合は無事と判断し安否確認宅として確認に○印を記入する。

③居ると思われるが確認が取れない時は未確認宅とし、未に○印を記入する。

④旅行中など居ない場合は留守宅とし未に○印を記入する。

防災訓練時の書き方（集計表）

自主防災会名

安否・被害状況集計表
（訓練時の集計）

平成　　年　　月　　日　　時現在

班	世帯数 / 人数	人的被害 死亡	人的被害 重傷	人的被害 中・軽傷	安否未確認数	要救助者数	救助等の人員	火災 有無	火災 件数	火災 消火状況	家屋被害 有無	家屋被害 全壊	家屋被害 半壊以下	安否確認世帯数 確認	安否確認世帯数 未	安否確認世帯数 不在	一時避難場所避難者数 高齢	大人	高校	中学	小学	幼児	計
1	6 / 26													5	0	1	1	6	1	0	2	0	10
2	9 / 27																						
合計																							

確認＋未＋不在 ＝ 世帯数

避難所に来た人数を記入

防災訓練時この項目を記入

事前に記入して置く

避難訓練時は被害無し、記入しない

ライフラインの状況

項目	状況	備考
上下水	不通 ・ 利用可	
電気	停電 ・ 通電	
固定電話	不通 ・ 通話可	
携帯電話	不通 ・ 通話可	
食料	有り ・ 不足	
飲料水	有り ・ 不足	

道路 ・ 橋の異常